

SSW (スクールソーシャルワーカー)

どんな仕事？

「ソーシャルワーカー（＝社会福祉の専門職）」のひとつとして、特に学校を中心として活動しています。

地域には、家庭や学校での生活が快適にできるように応援するさまざまな人がいます。福祉関係、保健・医療関係、司法関係、教育関係、行政関係、地域の皆さんなどです。

SSWは「こういうサービスや助けがありますよ」と紹介したり、関係機関の方たちと連絡・調整したり、効果的に動くことができるようにする仕事です。



スクールカウンセラーとの違いは？

SC（スクールカウンセラー）は、人の心理に焦点を当て、個人の変容を目的とするアプローチを行います。心の専門家として、原則、学校内において、児童生徒、保護者の心理的な支援を行うことが主な業務です。

SSWは、人と周囲の環境（家庭環境、社会環境等）に焦点を当てるエコロジカル（環境と調和する）な視点を持つというところに大きな違いがあります。

児童生徒やその保護者が困っていることに対して、福祉関係・医療関係・その他の関係機関との連携によって改善するよう、福祉の専門家として支援していくことが主な業務です。

どんな時に利用？

子育てや学校生活、家庭生活についてなど、困ったことがあった時には、まずは相談をしてみてください。「こんなことを相談していいのかな？」「こんなことはダメだろう…」とひとりで悩むのではなく、まずは相談することが大切です。

学校外のさまざまな保健・医療・福祉のサービスや、学校生活を支えるお金に関する制度をわかりやすく紹介したり、手続き等をお手伝いしたりすることもあります。一緒に考えます。

手続き方法は？

まずは学校に相談してください

長崎市のSSWは長崎市教育研究所（市民会館7階）に勤務しており、学校からの連絡に応じて日程調整を行います。

原則として、最初の面談は学校で行うこととしておりますが、相談いただければ、家庭訪問等の対応も可能です。

